

16.学術情報リテラシー科目

学術情報リテラシー科目とは、大学で学ぶにあたって、基本的に身につけるべき学術情報の取り扱い方や自分の意見の発信方法を体系的に学ぶための科目です。

1. 学術情報の探索・活用法

- ・図書館での伝統的な調べ物の手法からインターネット上の検索まで、実習を通して調べ物の基本的スキルを学びます。
- ・図書、雑誌、データベース、インターネットなど多様な媒体を駆使して情報検索をおこない、信頼性が高く学術的価値のある資料を見分ける力を習得します。
- ・各自でテーマをひとつ設定し、レポートを作成します。収集した情報(辞書・事典類の記載事項、雑誌・新聞記事、図書の情報など)を活用して、引用の仕方、参考文献リストの書き方、著作権等の基礎知識を身につけ、体系的な学習スキルへと発展させます。

2022年度開講科目(学部間共通科目)

科目名	開講期間	時限	教員名	授業形態	備考
学術情報の探索・活用法	前期	火5	三浦俊彦	オンライン授業 対面の場合、図書館情報リテラシールーム	2単位 (随意科目)
	後期				

※ 随意科目のため、**取得単位は卒業必要単位数には含まれません。**

※ 後期に受講する方も前期に履修申請してください。

定員を超える履修登録希望があった場合、抽選により履修者を決定します。履修登録は事務室で行います(自動登録科目)。

※ シラバスをよく読んで履修申請してください。

学術情報リテラシー科目に関する詳細は以下のWebページもご覧ください。

<https://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/gp/collaborate/program/literacy/>

2. 大学生のための論文作成の技法(基礎編・発展編)

(1) 基礎編(オンデマンド型授業)

本科目の目的は、大学での学びの基礎となる学術的文章の特色を理解し、論文作成に必要なアカデミック・ライティングの技法を基礎から学ぶことです。大学生として知っておきたい基礎知識を理解し、大学での学修に必要な〈知る／読む／考える〉ことに習熟しながら〈書く〉ことを中心に学んでいきます。

2022年度開講科目(学部間共通科目)

科目名	開講期間	曜日・時限	教員名	配当年次	単位
大学生のための論文作成の技法(基礎編)	前期	オンデマンド	尹 智鉉	1年次 ※2022年度以降入学生のみ	2単位
	後期				

※ 後期に受講する方も前期に履修申請してください。

定員を超える履修登録希望があった場合、抽選により履修者を決定します。履修登録は事務室で行います(自動登録科目)。

※ シラバスをよく読んで履修申請してください。

(2) 発展編(面接授業またはライブ型オンライン授業)

レポート作成や卒業論文の執筆のためには、①自分が立てた問いに対して必要な資料や文献を適切に選び、その内容を正確に理解するスキル、②そこで得た知見に基づいて自分と他者の考えを整理し、さらに思考を深め、自分の意見を確立するスキル、③その内容を他者と共有できるよう、きちんとした文章として書き上げるスキルが必要です。本科目の目的は、これらのスキルを実践的かつ総合的に学ぶことです。

2022年度開講科目(学部間共通科目)

科目名	開講期間	曜日・時限	教員名	配当年次	単位
大学生のための論文作成の技法(発展編)	前期	水5	尹 智鉉	1年次 ※2022年度以降入学生のみ	2単位
		金1 ※双方型オンライン			
	後期	水5		1年次 ※2022年度以降入学生のみ	2単位
		水1 ※双方型オンライン			

※ 後期に受講する方も前期に履修申請してください。

定員を超える履修登録希望があった場合、抽選により履修者を決定します。履修登録は事務室で行います(自動登録科目)。

※ シラバスをよく読んで履修申請してください。